大明小学校 校長室から

令和元年１２月２４日
Ｎｏ．５２
文責　校長　飯久保一男

冬休みも安全で健康に

明日から冬休みです。子どもたちにとっても，また，各家庭にとっても，有意義で素晴らしいものになることを願っています。夏休み前にもお願いをしましたが，何より安全と健康が大切です。家庭での生活が中心となりますので，ご指導をお願いします。

２学期終業式での校長の話の概要です。

＜前半は行事への取り組みや，各学年や児童会の２学期のがんばりなどを称える話をしました。割愛します。＞

さて，明日から冬休みです。安全で健康に過ごしてほしいと思います。始業式・終業式には毎回，皆さんに怪獣を紹介してきていますが，今回も，出会ってほしい怪獣，出会ってほしくない怪獣を紹介します。

まず，出会ってほしい怪獣です。**【ハタラクダ】**といいます。冬休みには，大掃除を始め，家族でやるいろいろなことがあると思います。家族の一員として家族の役に立つ人は出会える怪獣です。冬休みだからといって，寝坊したり，夜更かしをしたり，親に言われてもやらなかったり，文句を言ったりしている人は出会えません。進んで働きましょう。

次は，出会ってほしくない怪獣です。何度か見せています**【コウツウジゴラ】**です。いつも大明小の地区を車で通っている人は，ここは子どもがいる道だと分かっていて，気を付けて運転をしてくれています。ところが，年末や年始は，県外の人や大明小の地区に住んでいない人もやってきます。普段は，この辺を通らない人も車で通ります。十分な注意が必要です。この怪獣に絶対に出会ってはいけません。

次も見せたことがある**【フシンシャーク】**です。とても怖い怪獣です。今，日暮れが早く，４時３０分といえばかなり暗くなります。早めに家に帰ること，１人で出歩かないことを約束してください。もし，出会ってしまったときは，「○○のおすし」です。

また，子どもだけで家にいるときに，人が来たり電話が鳴ったりしたときにどうしたらいいか，各家庭で話し合って約束を決めてください。

最後に，お金をたくさん持つ機会である冬休みに出会ってしまう人がいるかもしれない怪獣です。**【ムダヅカイ】**といいます。「妖怪ウォッチ」にも出ていたようです。お金のつかい方も家の人と相談し，無駄づかいにならないようにしてください。お正月は小学生がたくさんお金をもっていることを多くの人が知っています。中にはそれをねらっている人もいるかもしれません。

自分の安全は自分で守って，安全で健康で，そして，楽しい冬休みにしてください。

ある３０代の夫婦と２人の兄弟の４人家族の話。

兄弟は１０歳と８歳の家族なのだが，１０歳の兄は重度の食物アレルギーをもっていて，食べ物を好きに食べられなかった。

ある日，弟が泣きながら帰ってきた。母親は驚いて理由を聞くと

「僕だけファミレス※に行ったことがないからって仲間外れにされた。」

※ファミレス＝ファミリーレストラン

とのことだった。兄の食物アレルギーのため，弟はファミレスどころか，外食もしたこともなかった。それを聞いてショックを受けた母親は，父親と相談して，弟を一度ファミレスに連れて行くことに決めた。

そしてある日，家族４人でファミレスに行った。母親は注文をとりにきた店員に

「日替わりランチ２つとお子様ランチを１つください。」

と頼んだ。店員は

「お子様ランチは１つですか？」

と尋ね返した。母親は

「はい。１つでお願いします。下の子がファミレスに行ったことがないとクラスでからかわれてしまって…。一度ぐらい連れてきてあげてもいいんじゃないかと思って連れてきたんです。と言うのも，上の子が食物アレルギーで食べるものを制限されているんです…。それでも子どもたちにはできるだけ不自由な思いはさせたくないと思って連れてきました。そして，さらに…，失礼なお願いなのですが，上の子には家から持ってきた，これをここで食べさせてもかまわないでしょうか？」

と，母親は，かばんから食材の入ったタッパーを取り出した。ファミレスに食べ物を持ち込むということは，店側の衛生管理上，ダメかもしれない，ここで断られたらどうしようかと，母親はひそかに思っていたのだった。店員は

「そうですか…。」

と言った後

「私にそのタッパーを渡してください。」

と伝えた。母親は，やっぱりダメか，と落胆しながら店員にタッパーを渡した。

しばらくして両親が頼んだ日替わりランチと，国旗が付いている弟のお子様ランチが出てきた。弟は大喜びしたが，両親は素直に喜べなかった。しかし，次の瞬間，もうひとつの料理が出てきたのだった。それはまぎれもなく，あのタッパーの中の料理だった。綺麗に盛り付けされ，真ん中には国旗が付いていた。

「はい，これがお兄ちゃんのお子様ランチだよ。」

その店員の思いがけない言葉と嬉しそうに喜んでいる兄弟の姿を見て，両親は涙が止まらなかった。

＜涙がでるほど綺麗でいい話＞より

２学期も本通信をお読みいただきありがとうございました。
３学期も懲りずに発行していきますので，ご一読ただければと思います。
ご感想・ご意見なども，担任を通してお寄せください。
お名前がわかる形でお願いします。いただいた感想などは，お名前を出さずにこの紙面に掲載することもありますので，ご了承ください。

よいお年をお迎えください。